

平成28年2月27日

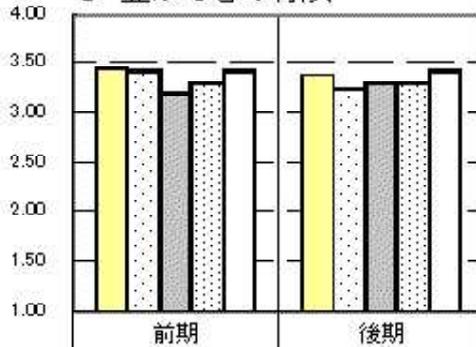
石貫小学校保護者様

玉名市立石貫小学校  
校長 福田 哲朗

学校教育活動（後期）に関するアンケート結果について

- ・ 自己評価アンケート回収率 100%（45名中45名回答）
- ・ アンケート結果を前期と比較してグラフ化しています。
- ・ 4段階（1～4）評価なので、平均値は2.5です。

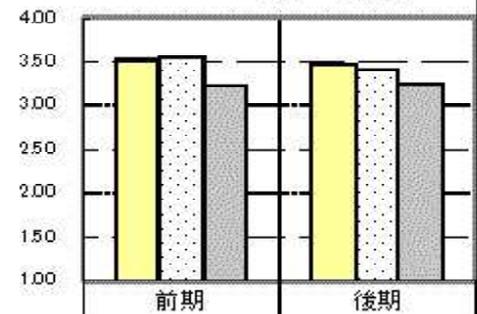
I 豊かな心の育成



□道德教育	3.45	3.38
□人権教育	3.41	3.24
□基本的生活習慣	3.18	3.29
□体験活動の推進	3.30	3.30
□物的・心的環境作り	3.41	3.41

- 道德教育
- 人権教育
- 基本的生活習慣
- 体験活動の推進
- 物的・心的環境作り

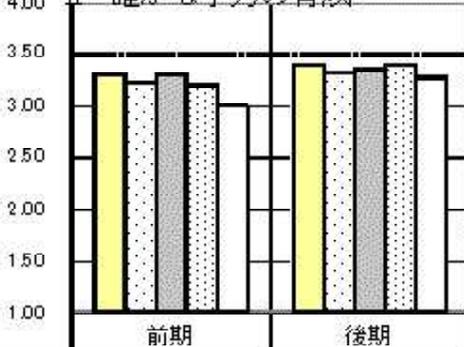
III たくましい心身の育成



□体育授業の充実	3.52	3.47
□健康教育	3.54	3.42
□食育	3.23	3.25

- 体育授業の充実
- 健康教育
- 食育

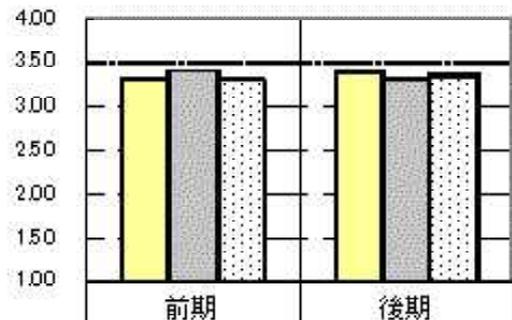
II 確かな学力の育成



□学習態度づくり	3.31	3.40
□熊本型教育	3.24	3.32
□基礎・基本の確実な定着	3.30	3.36
□読書意欲の向上	3.20	3.40
□個に応じた指導	3.00	3.28

- 学習態度づくり
- 熊本型教育
- 基礎・基本の確実な定着
- 読書意欲の向上
- 個に応じた指導

IV 開かれた学校づくりの推進



□地域との連携	3.32	3.41
□情報の発信	3.42	3.33
□伝統文化学習	3.32	3.38

- 地域との連携
- 情報の発信
- 伝統文化学習

### (3) 保護者のアンケート結果についての考察と今後の取組

どの項目も、平均が3.0以上と高い数値を示しております。前期と比べやや低い項目もありましたが、ほとんどの項目が変わらないようでした。保護者の皆様の本校教育活動に対する温かい期待の表れではないかと考えます。

全体的に数値の低かった項目について、改善策を紹介します。

・低かった項目 ○改善策

#### 1 豊かな心の育成

##### ・「生命尊重や思いやり」 3. 38

- 「命を大切に学習プログラム」を作成し、道徳の授業を中心に、いろいろな教科等の学習の中で生命尊重を扱っています。様々な体験活動を通して学んだこと、感じたことを語り合い、確かめ合いながら、「様々な命にふれる、知る活動」「自分の命を輝かせる活動」と進めていきます。

##### ・「いじめや仲間はずしのない集団づくり」 3. 24

- 毎月いじめアンケート（タマにゃんチェック）を実施したり、年4回の教育相談や日常の教育相談を充実させたりするほか、注意深く観察することで、いじめや仲間はずしの早期発見と解消に努めます。  
ただし、教師や学校に届かない子どもたちのつらい思いがあるかもしれません。もし、いじめや仲間はずし等の情報を把握されましたら、速やかに学校までお知らせください。当事者がその後の人間関係で困らないように解決に向けて努力いたします。

##### ・「正しい言葉遣いや返事、無言掃除」 3. 29

- 職員に対しては、敬語を使い丁寧な言葉遣いができるようになってきています。しかし、子どもたち同士では、乱暴な言葉遣いも見受けられます。親しい中にも節度ある言葉遣いができるように、引き続き学校生活全般にわたって指導してまいります。児童会の目標にも掲げています。

##### ・「身近にできるボランティア活動の推進」 3. 23

- 挨拶運動、朝ボランティア活動を行い、少しずつ挨拶が響くようになってきましたが、まだまだ自ら進んでできる児童が少ないようです。今後は、気持ちの良い挨拶を進んで交わせるように、月の生活目標に据えたり、教師からも率先して挨拶や声かけをしていきます。
- 無言掃除に取り組んでいます。「素早く取りかかり、時間いっぱい隅々まで無言で、後始末」を呼びかけてきました。学校をぴかぴかにしながら、自分自身の心もぴかぴかに磨き上げています。

#### 2 確かな学力の育成

##### ・「基礎的・基本的な学習内容の定着」 3. 30

- 玉陵中学校区共通の学習態度育成に取り組んできました。教師や友達の話の聞き方、自分の考えや思いを積極的に話すことなどの課題も残されています。相手を尊重する心を育成することが、何でも気兼ねせずに話せる環境作りにつながっていくものと考えます。人権教育の推進と併せて取り組んでいきます。本年度は、ノート指導にも力を入れました。自分の考えを書いたり、授業で分かったことをノートにまとめたりして、思考力を高める取り組みをしました。自学ノートも併せて、ノートコンクールも実施し、意識を高めています。
- 授業で学んだことを家庭で復習し、練習を繰り返す自学学習に取り組んでいます。学年の発達段階に応じて、内容、やり方、時間を示した「家庭学習の手引き」を参考にしてください。

#### 3 健康と体力の向上

##### ・「登下校中の安全確保」 3. 33

- 毎朝、見守りボランティアの皆様の協力により、どの地区からも元気に子どもたちは、登校することができています。また、農免道路の登校指導もPTAの輪番制で年間を通して行っていただきありがとうございます。  
学校の方でも、継続的に登下校の指導、落ち着いた暮らしについて指導してまいります。

### ・「給食指導等を通じた正しい食習慣の育成」 3. 2 5

- 子どもたちの食べる量、食べる速さ、嗜好などを考慮して一人一人の食べ量を調節しています。特に好き嫌いは無理強いることなく、粘り強く支援にあたっているとこです。また、給食のない日は家庭のご協力もあり、「手作り弁当の日」の実践を通して、料理に対する興味関心が高まり、日頃食事を提供してくださる方への感謝の念も芽生えてきたようです。ただし、食習慣は生まれて以来、家庭で形成されるものが大きく、学校だけでの取組には限界があります。なるべく多くの家族が揃って食べる習慣、朝食を食べさせる努力、栄養のバランスを考慮した料理の工夫など、家庭独自の創意工夫もお願いします。

## 4 開かれた学校づくり

### ・「保護者、地域に対する積極的な情報の提供」 3. 3 3

- 学校便り、学級通信などの配付の他、連絡帳や電話連絡で子どもたちの様子を積極的にお知らせします。また、学校ホームページの「毎日の活動」の更新を定期的に行っていきます。行事のお知らせが遅くなることもあり、勤務調整にご迷惑をおかけすることもあったかもしれません。早め早めにお知らせするよう努力いたします。

## 今年度の取組で成果が上がった事項

今年度、校長の方針のもと、重点的に取り組んだ事項の中で、成果の上がった内容について紹介します。

### ～石貫小学校の合言葉～ そうじ・あいさつ・ありがとう

#### 1 環境づくり

室内は、明るくきれいな校内掲示、掃除の徹底、室外は、花いっぱい運動、塵一つない校庭を目指して取り組みました。朝ボランティアで、登校後に学年に応じた本数を草取りをしたり、5周走の後に草取りを継続して美しい運動場になりました。無言掃除も定着しつつあります。

また、すべての面で、自分にできることを見つけて行動できる人が増えています。「気付き・考え・行動する」ことを今後も指導します。

#### 2 読書活動の推進

学力向上の基礎はよりよい読書習慣を身につけることが大切であると考え、毎年度、各学年の一人あたりの目標読書冊数を設定し、読破する取組を行っています。今年度は、読書祭を開催し、読書意欲を喚起したり、朝自習や授業時に読書の時間を設定し、読書時間の確保をしたりして読書活動を推進しました。読み聞かせボランティアの方々の読み聞かせもとても楽しみにしています。

その結果、1月末現在でほとんどの学年が目標読書冊数をクリアすることができました。今後は、読書の質に目を向け、内容を充実させていきたいと考えています。

#### 3 児童会活動の充実

子どもたちの表現力を高めるために、児童会活動の充実に取り組んできました。4月に立てた児童会の目標を達成するために各委員会で具体的な取組を行いました。例えば、挨拶運動は、朝ボランティアと併せて環境委員会が率先して取り組み、挨拶の声が少しずつ響くようになりました。

今後は、更に「自分たちのための、自分たちによる、自分たちで動く児童会」という意識を持たせたいと考えています。

#### 4 集会活動

また、集会活動では、委員会や各学年の発表を聞くだけでなく、その発表に対する感想を述べることにも力を入れました。発表技能に対する感想、発表内容に対する感想、自分の経験や情報と比べる感想など、より質の高い感想交流をめざしたため、子どもたちの表現力も高まってきたようです。

百人一首の取組も定着しており、低学年でもたくさんの句を覚えることができました。校外の百人一首の大会にも出場しました。